

□ ■ 学生会だより vol.3 ■ □

ようやくしのぎやすい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。夏休みも終盤に差し掛かり、学生生活が再び始まることと思われまます。遅ればせながら夏休みの注意点についてまとめてみました。残り少ない夏休みをより一層楽しんでいただけたらと思います。

夏休みにおける注意点

・緊急時連絡先

何かあったときの連絡先を確認しておきましょう。顧問、指導教員、教務学生担当等大学にも報告しましょう。また、自身に何かあったときの連絡先を仲間内で共有しておきましょう。

・熱中症の予防

昼時はまだ気温が高い日もあるかと思えます。室内でも安心はできません。水分補給をこまめに行いましょう。

・落雷事故

光ってから音が聞こえるまでの時間が何秒以上なら遠いからまだ大丈夫は、迷信です。雷鳴を聞いたなら一刻も早く安全な建物内、車の中などに避難して下さい。木の下はむしろ危険です。

・レジャー等における事故防止

長距離の運転を行う際は、適度に休憩し、安全運転を心がけましょう。また、山、川、海には危険な生物が多く存在します。事前に認知しておき、遭遇した場合は即座に適切な対応を行ってください。

・海外旅行

夏休みになり、初めて海外へ旅行する方も多いと思います。食中毒や感染症などに気を付け、並みならぬ準備を行って海外に挑みましょう。

・勧誘

カルトや悪徳商法など、大学生はあの手この手で狙われています。クーリングオフ制度もありますので、何かおかしいなと思ったら直ぐに誰かに相談しましょう。

・虫刺され

今年の夏は虫にとっても暑すぎたようで、ようやく活動が活発になってきました。マダニが媒介するウイルスなども話題になっています。

虫除けスプレーや、肌を露出させないなど対策下さい。

・飲酒

未成年が飲酒禁止なのはもちろんですが、未成年の飲酒を黙認、放置、助長することも、本学では厳しく罰せられます。

成年学生においても、過度の飲酒は命の危険に直結し、事故の原因となり得ます。

仲間が酔い潰れた、あるいは泥酔状態にあつたら、一人にせず保護し、介抱しましょう。

・危険薬物

誘われても毅然と断る勇気を持ちましょう。

多くは犯罪行為ですし、脳にダメージを与えます。

・交通安全

1年生はこの休みで普通乗用車の免許を取られた方も多いかと思います。

被害者にならないことはもちろん、加害者にならないよう何が危険で何に注意すべきか、それぞれ普段から考える習慣をつけましょう。

特に自転車の安全については、追って特集する予定ですが、ながら運転していませんか？

スマホを見ながら（あるいは操作しながら）、音楽を聴きながら、併走でお喋りしながら、傘を差しながら。

・規則正しい生活

夏休み中は特に生活リズムが乱れがちです。

遅い時刻でも定時に起床できていれば、修正は容易ですが、不定の場合は新学期に向けて整えていきましょう。

時差ぼけ解消法と同じで、朝起きて日光を浴び軽く運動をすると良いようです。

なお、睡眠そのものに問題がある症例もあるようですので、気になる場合は早めに保健管理センターへ行きましょう。

・履修登録

第3、4学期、冬期、春季集中の教養科目の抽選対象の登録期間は8/29から9/13でした。

定員に達しなかった場合は9/21から26に追加募集が実施されます。

また、学部の履修登録期間は、3学期分は9/28から10/5ですので、お忘れ無く。

4学期分は12/7までです。